

特徴

イタリアのシシリー島原産の可憐に香る花であるスイートピーは、蝶が飛び立ちそうな形をしているところから旅立ちや門出を意味すると言います。
日あたりを好むこの色とりどりのスイートピーは一度咲くとその美しさが1ヶ月以上楽しめます。

育て方

【用土】

通気性と水はけがよい土が適しており、赤玉土(小粒)8:腐葉土2の割合で混ぜた土を用います。酸性土壌を嫌いますので地植えの場合はあらかじめ消石灰を混ぜ合わせておきましょう。地植えの場合、じめじめした多湿な場所ではよく育たないので避けましょう。



【植え付け】

● スイートピーの種は表面が堅いため、発芽させやすいように一晩水につけて吸水させます。プランターでは20cm間隔に2~3粒、またはポットに直蒔きして土を1cm程度被せます。

【水やり】

● 土の表面が乾いたらたっぷりと与えましょう。
● 春に暖かくなると、生長してよく乾くので、水やりを怠らないように気をつけましょう。



【間引き】

● 発芽したら日当たりが良く、水はけの良い場所で育て、間引きしながら良い苗を残していきましょう。

【追肥】

● 地植えの場合、土にあらかじめ混ぜておき、追肥として3月頃に与えます。鉢植えもあらかじめ土に混ぜておきますが、追肥は薄めた液体肥料を花の咲く時期、2週間に1回の割合で与えるようにします。
肥料はチッソ分が多いと、茎葉ばかり茂って花付きが悪くなるので気をつけましょう。

× 病害虫

アブラムシ

× 病気

ウドンコ病 ×

【その他注意点】

花が咲いたあと放っておくと豆ができ、栄養がとられてしまうので、摘み取るようにしましょう。

心理効果

このお花を、育てよう(気になる)時は、ピンクのスイートピーは、心にも優しく、そして身体にも優しい色ですので、幸せ感と、喜びをもたらしてくれます。紫のスイートピーは、紫は高貴色ですので、高級感をかもしますので、ゆったりした気持ちになり、癒してくれますので、身体には優しいぬくもりをもたらしてくれます。色が豊富で、形(花びらが小さい)ので、優しい思い出をなつかしみ、ほのかな喜びを感じたい時、そして、人間らしさを心から楽しみたい時に、又は、だれかからいたわりの言葉が欲しい時、誰かに頼りたい時にオススメです。